美術 科　　2 年

教科の目標

○ 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。

○ 主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

○ 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。

学習計画

1学期　（週　1　時間）		
月	週	内容
4	1	
	2	鑑賞：記憶の固執
	3	デペイズマンで表す意味ありげな世界
	4	
5	5	遠近感を表す
	6	
	7	
	8	
	9	
6	10	現代につながる絵巻物の世界
	11	多様な人々で協働する
	12	ひと目で伝わるみんなのデザイン
	13	期末考査
7	14	
	15	
	16	
	17	

2学期　（週　1　時間）		
月	週	内容
9	18	
	19	
	20	
	21	
	22	相互鑑賞
10	23	つなげて広がる模様のデザイ
	24	
	25	西洋の美術史
	26	
11	27	校内作品展
	28	
	29	期末考査
	30	瞬間の美しさを形に
	31	
12	32	
	33	
	34	

3学期　（週　1　時間）		
月	週	内容
1	35	瞬間の美しさを形に
	36	
	37	抽象表現鑑賞
2	38	イメージを形にすると
	39	
	40	
	41	学年末考査
3	42	
	43	
	44	
	45	

評価について

	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
	観点の割合	33	観点の割合	33	観点の割合	33
評価資料	ワークシート 作品 授業内提出物 授業の様子 定期考査		ワークシート 作品 授業内提出物 授業の様子 定期考査		ワークシート 作品 授業内提出物 授業の様子 定期考査	

学習の仕方と評価のポイント

○自分のできるベストを目指し、全力で授業に取り組んで下さい。具体的には、私語をしない、作業する手を止めない、説明は静かに聞く、後片付けを率先して行う。あきらめず、限られた時間を大切に、心とアイディアを込めて作品づくりに挑んでください。

○評価は、授業に対する態度、制作した作品、定期テストが主となっています。一つもおろそかにせず、取り組みましょう。